

令和 6 年度

事業実績報告書



社会福祉法人 昭和村

昭和村の理念

安全、安心　そして心豊かな生活
自由、自立　そして役割のある生活
共助、共生　そして地域と共にある生活

基本方針

- ◎ 安全、安心の生活を実現するために、施設・設備等の維持管理や点検整備等に努めると共に、行事や趣味活動などを通して心豊かな生活を提供します。
- ◎ 利用者の人権を尊重し、自由で自立した生活の実現を目指します。
身体拘束は行いません。また職員の資質の向上を図り、よりよいサービスを目指し、利用者一人ひとりがその人らしい役割のある生活を提供します。
- ◎ 地域から信頼される施設経営に努めると共に、地域との交流を図り、共に助け合い励まし合って、地域の一員として生活出来るように支援します。
- ◎ 利用者の権利を遵守します。
利用者の日常生活やケアプラン、ケアの内容などについて、正確でわかりやすい説明をします。
利用者のプライバシー（個人情報）は、保護します。

社会福祉法人 昭和村

令和6年度 社会福祉法人昭和村 事業実績報告書

【目次】

I	社会福祉法人 昭和村 本部 事業実績報告書	P1
II	軽費老人ホーム 湊泉荘 事業実績報告書	 P11
III	特別養護老人ホーム 市原園 事業実績報告書	P19
IV	市原園デイサービスセンター 事業実績報告書	P29
V	市原園在宅介護支援センター 事業実績報告書	 P35
VI	市原園居宅介護支援事業所 事業実績報告書	 P38
VII	昭和村売電事業 事業実績報告書	 P42

I 社会福祉法人 昭和村 本部 事業実績報告書

1 施設の運営について

社会福祉法人昭和村は、地域と共に生活するという理念に基づき、適正に施設を運営し、地域の福祉施設となるように努力致しました。

感染症の予防として、施設内の掃除、消毒を継続的に行いました。盆踊りや文化祭などの地域交流行事は、5年ぶりに地域の皆さんや入居者のご家族様も参加していただき終える事が出来ました。

加茂地区社会福祉協議会の、「よろず相談所」の看板を掲げ地域の皆さんのから頼られる施設を目指しました。

通所介護、訪問介護、ケアプランの作成などは、地域から高い評価を得ております。

今後とも、様々な感染症を最大限の予防をしつつ、各施設、事業所の適正な運営管理と入居者・利用者の意思を尊重しサービスの向上を図り、地域との交流などに努め地域福祉の拠点となるように努めました。

(1) 軽費老人ホーム 湊泉荘

入居者の要望や身体状況を把握し、生きがい対策など入居者の日常生活の支援を行いました。

特に、入居者の半数以上の方が要支援・要介護状態となっている現状から、本人、家族、介護支援専門員との話し合いのもと効果的に介護保険サービスを利用しました。

今年度は、ボランティアの受け入れや買い物・ドライブも多く企画いたしました。また、健康管理や感染症予防の為に入居者の手洗い指導、マスク着用の声掛け、一日1回の体温測定、施設内の清掃作業など、全職員一丸となって取り組みました。



(2) 特別養護老人ホーム 市原園

「全室個室・ユニットケア」の特徴を活かし、入居者のプライバシーに配慮したケアに努め、認知症の方への精神的安定や自立した生活が出来るように入居者の介護に努めました。特に各ユニットでは、入居者の日常生活の支援に重点を置いた施設サービス計画を作成し、可能な限り一人ひとりと向き合い、残存機能の維持向上を図りつつ、その人らしい生活をサポートしました。



(3) 市原園 デイサービスセンター

通所介護は、利用者の有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るように支援しました。又、独居や高齢利用も多い事から、新型コロナウイルス感染予防に最大限の注意を払いながら、外出ドライブや出前食の企画、クッキング教室、園芸教室を実施いたしました。地域密着型運営推進会議は、9



月と3月の2回実施致しました。

(4)市原園在宅介護支援センター

訪問介護は、6名の訪問介護員が居宅を訪問して、入浴、排泄、食事等の身体介護、家事、炊事等の日常生活上の介護を行いました。

活動場所は、加茂・南総地区をはじめ、大多喜町、君津市となっています。



(5)市原園居宅介護支援事業所

利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営む事が出来る様に、総合的な相談に積極的に応じました。

経験豊富なケアマネ5人が、一人ひとりに合ったケアプランを丁寧に作成しました。ケアプラン作成件数は、月平均232件でした。



(6)昭和村売電事業

平成29年10月から溪泉荘の屋根に太陽光パネルを設置し、売電事業を行いました。積雪等ありましたが、設置時の予想発電量を上回る発電があり、東京電力パワーグリッドに売電することが出来ました。

2 事業実施状況

4/ 1	辞令交付(人事異動、定期昇給)
22	施設長管理者会議・専門委員長会議
23	害虫駆除
24	グリストラップ掃除(ナンソーテック)・防火設備点検
5/ 14・15	健康診断(職員・入居者)
16	施設長管理者会議・エレベーター点検(三菱電機)
17	エアコン保守点検
18・19	加茂支団ポンプ操法練習会及び大会
21	ゴミ拾い(飯給～万田野)
22	厨房他ガス点検(大多喜ガス)・太陽光パネル点検
24・25・27・28	監事監査
27	保健所巡回指導・職員全体会議・身体拘束廃止・虐待防止研修
27・29	床掃除(1F廊下・玄関・職員通用口等)
6/ 4	第228回理事会
5	防災訓練・防災設備点検
12	井戸ろ過砂交換
14	交流会
18	市原高校福祉コース施設見学

19	グリストラップ掃除・盆踊り大会打ち合わせ（万友会）
20	第156回評議員会
22	敷地内区画線修繕工事（山十道路）
24	専門委員長会議
30	宿直室監視盤の点検（まいにち防災）
7/11	施設長管理者会議
16	盆踊り大会打ち合わせ（万友会）
25	小勝山老人会へ施設案内
29	職員全体会
30	八幡屋よりうなぎ寄贈（100枚）8/19夕食に提供
8/3	盆踊り大会
8	施設長管理者会議防災訓練
16	台風接近のためデイサービス休業
26	専門委員長会議
30	グリストラップ掃除
9/ 4	溪泉荘サービス提供費調査（千葉県より3名来荘）
6	自動ドア点検
9	ヘルパー集団指導（ZOOM研修）
11	盆踊り反省会
17	229回理事会
18	マイナンバーカード出張申請（溪泉荘）
19	地域密着型推進会議（デイサービス）
30	職員全体会議・防災訓練
10/10	施設長管理者会議
15	害虫駆除
16	電気設備年次点検（日本テクノ）
19	ゴミステーション修繕（下倉建設）
21	専門委員長会議
22	不在者投票（衆議院選）
25	マイナンバーカード出張申請（市原園）
26	入居者職員インフルエンザ、コロナ同時予防注射（インフル143名、コロナ121名）
11/ 2	文化祭
5	エレベーター
12	施設長管理者会議
13	カーテン交換（キングラン商事）
29	加茂学園へ雑巾寄贈（デイサービス）
12/ 2	感染症研修（講師 千葉県循環器病センター看護師）
12	グリストラップ掃除
16	厨房床掃除
18	防災訓練（夜間想定）
23	専門委員長会議

24	第230回理事会				
26	ポンプ室修繕				
1/14	施設長管理者会議				
15	デイサービス機械浴サーモスタート混合栓交換				
	感染症対応				
	渓泉荘	新型コロナウイルス	入居者38名	職員1名	2月2日終息
	市原園	新型コロナウイルス	入居者15名	職員9名	2月10日終息
		インフルエンザ	入居者9名	職員5名	
2/13	施設長管理者会議				
17	専門委員長会議・グリストラップ掃除				
25	ナースコール更新工事開始				
27	エレベーター点検				
28	千葉県指導監査（渓泉荘・市原園）				
3/10	手洗い講習・渓泉荘不在者投票（県知事選）94名				
11	市原園不在者投票（県知事選）41名				
12	受水槽掃除				
13	地域密着型推進会議（デイサービス）				
17	天皇誕生日に際してのご下賜金伝達式（於県庁）				
19	自動ドア点検				
27	第231回理事会				
31	防災訓練・職員全体会				

3 理事会の開催状況

第228回 令和6年6月4日	・令和5年度事業実績報告について ・令和5年度計算書類及び財産目録の承認について （令和5年度監事監査の結果について） ・評議員会の日時及び場所並びに議題・議案の決定について ・給与規程の一部改正について ・令和6年3月から5月の活動状況の報告
第229回 令和6年9月17日	・在宅介護支援センターの運営規程一部変更について ・ナースコール設備の更新工事について ・令和6年6月から8月の活動状況の報告
第230回 令和6年12月24日	・給与規程の一部改正について ・デイサービスの運営規定の一部変更について ・令和6年度第一次補正予算について ・ナースコール設備の更新工事について ・市原園在宅介護支援センターの令和6年度介護報酬改定について ・令和6年9月から11月の活動状況の報告

第231回 令和7年3月27日	・令和6年度第二次補正予算案について ・施設長の選任について ・令和7年度事業計画案について ・令和7年度予算案について ・理事監事の任期満了に伴う新理事・監事の推薦について ・評議員の推薦について ・苦情解決第三者委員の任期満了に伴う新第三者委員の選任について ・ハラスメント規程の制定について ・経理規程の一部改正について ・昨年年末からの感染症の対応について ・令和6年12月から令和7年2月の活動状況の報告 ・令和6年度優良民間社会福祉事業施設・団体に対する天皇誕生日に際してのご下賜金伝達式について ・令和6年度社会福祉施設等指導監査等の結果について
-----------------	--

4 評議員会の開催状況

第156回 令和6年6月20日	・令和5年度計算書類及び財産目録の承認について
-----------------	-------------------------

5 借入金等の返済状況

(法人本部)

借入先	独立行政法人福祉医療機構
借入額	572,300,000円
借入年度	平成16年度
完済年度	令和6年度
償還済額(5年度末時点)	543,690,000円
令和6年度 償還額元金	28,610,000円
利子	243,185円
令和6年度末 償還残高	0円(完済)

(収益事業) 売電

借入先	京葉銀行 五井支店(市原市五井2768-1)
借入額	14,500,000円
借入年度	平成30年度
完済年度	令和15年度
償還済額(5年度末時点)	5,200,000円
令和6年度償還額元金	960,000円
利子	87,537円
令和6年度末償還残高	8,340,000円

6 行事について

地域との交流行事として、盆踊り、文化祭を開催いたしました。久しぶりの開催で地域の方々の参加はあまり多くありませんでしたが、参加された方々には楽しんでいただきました。今後も周知方法を考え多くの方々にお越しいただくようにし、困ったときに利用していただけるような施設を目指したいと思います。

また、積極的にボランティアの方々も受け入れ、入居者の皆様、デイサービスの利用者と職員で演芸の鑑賞や、健康体操を行いました。

7 専門委員会について

令和6年度も、4つの専門委員会に全職員が所属し、自分達の施設を自分達で良くして行こうと一年間独自の活動に取り組みました。

(1) サービス向上・身体拘束廃止委員会

(事故防止・研修(ヒヤリハット事例分析含む)・虐待防止)

職員の資質向上は、利用者へのより良いサービスに繋がります。ZOOM研修などを利用して個人単位の視聴研修や職員全体会の機会を利用した全員による動画研修、研修参加者の研修発表会を実施しました。

また、日頃からヒヤリハット報告書を活用し事例を共有することで事故防止に努めました。

(2) 行事企画・広報・ボランティア委員会

盆踊り大会と文化祭を実施しました。久しぶりの開催で外部の方々の参加はあまり多くありませんでしたが、参加者や入居者又職員が共に楽しむ事が出来ました。

また、春と秋には外部の方をお願いし健康体操や音楽鑑賞などで楽しむことができました。

(3) 感染症対策、健康管理・給食委員会

(喀痰吸引等の安全委員会含む)

新型コロナウイルスの感染予防の為、手洗い、うがい、マスクの着用などを利用者や面会に来るご家族にお願いしました。しかし、令和6年度年末から両施設でインフルエンザと新型コロナウイルスの患者が出てしまいました。終息後各施設で対応等の振り返りを行い、まず感染症を入れない、入ったら他の人々に感染させない方策を話し合いました。

今後もBCPに基づき随時計画を見直していきたいと思います。

(4) 環境・営繕・車両委員会

今年度は、各事業所のナースコール設備の更新工事を実施致しました。また、施設の電気、ガス、水道、空調、浄化槽、防災機器など、各種の機械や設備が良好な状態で使用出来るように、職員で出来る範囲のメンテナンスを行いました。

エレベーターや火災報知器、専用水道浄水装置、水道設備貯水槽の清掃、下水浄化槽の保守点検などの法定点検については、専門業者に依頼し点検整備を実施しました。

環境美化の為に施設進入路入口付近や施設敷地内の草取り作業、清掃活動、花の植え付

けなど全職員の協力を得て実施しました。

また、安全運転に対する自覚を喚起する為に乗車前の身体状況点検、車輛点検など実施しました。公用車の運転日誌の整備、定期点検を実施しました。

今年度も、(社)千葉県安全運転管理協会主催の「セーフティードライバーズちば 2024」に1チーム10名が参加し無事故無違反を達成することができました、今後も安全運転の呼び掛け運動などを定期的の実施し交通安全の意識向上に努めます。

8 合同防災訓練

【防災避難訓練の実施状況】

訓練日時	内 容	参加者
R6年6月5日 PM2:30～3:30	火災又は災害発生を想定して、職員を対象にして、放水訓練を行い、有事の際冷静に行動できるような訓練をした。宿直を行う職員に対し事務室警報盤等の勉強会を実施した。 BCP訓練として、大雨警報（土砂災害）や洪水警報、自然災害発生時に専用アプリを使い職員の携帯に伝達する訓練実施。	入居者 0名 職 員 20名
R6年9月30日 PM2:30～3:15	施設内に新型コロナウイルス感染者が発生していた為、宿直を行う職員に対し、防災監視盤の勉強会を実施した。 BCP訓練として、台風の影響で大雨特別警報（洪水・土砂災害）などの自然災害発生時に専用アプリを使い職員の携帯に伝達する訓練実施。	入居者 0名 職 員 18名
R6年12月18日 PM2:30～3:30	夜間想定訓練として実施。A棟1階談話室から火災発生。初期消火に失敗したため非常招集訓練実施。自宅にいる職員にも招集がかかり随時駆けつけ、宿直者の指示に従う。 防災設備の点検会社により宿直を行う職員に対し、事務室防災監視盤、防災設備の勉強会を実施した。 BCP訓練として職員の携帯への伝達訓練実施	入居者 38名 職 員 28名
R7年3月31日 PM2:30～3:30	市原園洗濯場より出火し、事務室警報盤が作動。火災現場を確認し初期消火を試みたが失敗。119番通報、全館放送により利用者は、安全な通路を使い前庭まで避難した。 夕方BCP訓練として、台風の影響で大雨特別警報（洪水・土砂災害）などの自然災害発生時に専用アプリを使い職員の携帯に伝達する訓練実施。	入居者 78名 職 員 23名

9 設備等の修繕・工事の内容（10 万円以上の工事・各施設にて按分負担）

修繕・工事名	敷地内白線施行工事
年 月 日	令和 6 年 7 月 31 日
業 者 名	山十道路
内 容	白線施行工事
金 額(税込)	385,000 円
修繕・工事名	浄化槽修繕工事
年 月 日	令和 6 年 8 月 30 日
業 者 名	株式会社 ナンソーテック
内 容	ブローア交換工事
金 額(税込)	1,833,700 円
修繕・工事名	自家発電機修繕工事
年 月 日	令和 6 年 9 月 30 日
業 者 名	MK サービス
内 容	自家発電機水漏れ修繕
金 額(税込)	319,000 円
修繕・工事名	浄化槽修繕工事
年 月 日	令和 6 年 11 月 29 日
業 者 名	株式会社 ナンソーテック
内 容	水位センサー、汚泥ポンプ更新工事
金 額(税込)	605,000 円
修繕・工事名	スプリンクラー設備修繕工事
年 月 日	令和 7 年 1 月 31 日
業 者 名	MK サービス
内 容	圧力スイッチ、アラーム弁、ピンホール修繕工事
金 額(税込)	1,210,000 円
修繕・工事名	門扉開閉修繕工事
年 月 日	令和 7 年 2 月 28 日
業 者 名	相互
内 容	門扉開閉装置不具合点検修繕工事
金 額(税込)	100,100 円

10 器具及び備品・固定資産の購入内容（10 万円以上の購入代金・各施設にて按分負担）
該当なし

令和 6 年度

事業実績報告書



(令和 6 年 9 月 20 日：敬老会式典にて)

軽費老人ホーム 湊泉荘

II 軽費老人ホーム 溪泉荘 事業実績報告書

1 施設の運営管理について

(1)はじめに

軽費老人ホーム溪泉荘は、令和 6 年度事業計画に基づき、施設の適正な運営管理に努めました。

・高齢社会に対応する施設として、サービスの向上に努め、入居者・職員の信頼関係の確立を図りました。

・入居者の自主性・積極性を尊重し、生きがいのある生活が送れるよう支援しました。

・防災意識の向上を図り、安全管理体制の強化に努めました。

・地域との交流を積極的に図り、施設が地域福祉の核となるよう努めました。

・新型コロナウイルスの感染予防に取り組みつつ、行事を実施致しました。



(親睦会での様子)

新型コロナウイルスの感染予防対策は、下記のとおりです。

- ① 利用者及び職員の手洗い、うがい・マスク着用の徹底
- ② 利用者、職員の朝の体温チェック
- ③ 食堂の間仕切りの設置
- ④ 食事の前に放送をし、居室から早く出て廊下で会話しない様喚起
- ⑤ 誕生会は、その月の誕生者のみ大ホールに集まり式典を実施
- ⑥ 毎日の手すり掃除
- ⑦ 食事後の間仕切りの掃除
- ⑧ 食堂の空間除菌脱臭装置の設置 (3 台)
- ⑨ 面接は、居室等への立ち入らず、写真にて説明
- ⑩ 新規入所者・退院者は翌日の朝食迄自室待機

(2)職員配置の状況

軽費老人ホーム溪泉荘は、入居者の虚弱化・高齢化に対応する為、国の基準より多く職員を配置しました。又、調理業務は株式会社 西原屋に委託しました。

	施設長	生活相談員	介護職員	主任介護職員	看護職員	栄養士	事務員	医師	その他	調理員	合計
基準	1	1	4	1	1	1	2	必要な数		実情	11名
県単			1		1						2名
現員	1	2	5(1)	1	2	1	2	(1)		委託	14(2)名

()は非常勤 (令和 7 年 4 月 1 日現在)

(3)防災訓練の状況

昭和村消防計画に基づき、防災避難訓練を通じて、建物や消防用設備等の点検に努めました。

BCP 訓練として自然災害発生時に職員の携帯に専用アプリを



活用し、速やかに連絡が取れるようにしました。防災訓練は、4 回実施し、放水訓練、監視盤勉強会、避難訓練を行いました。令和 6 年 12 月 18 日（水）には、夜間を想定し、初期消火訓練、非常通報訓練、避難訓練を行いました。

2 入居者処遇について

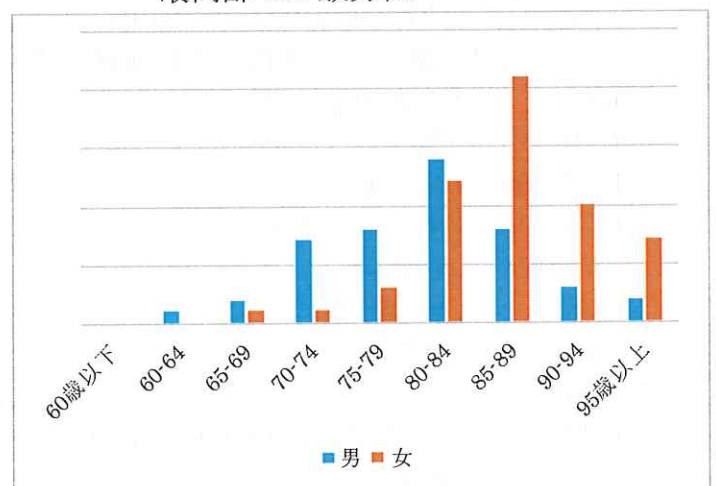
(1) 月別入退所者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均在所期間 4.6年
初日	99	100	100	100	100	100	
入居	1	2	1	0	0	0	
退居	0	2	1	0	0	0	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	100	100	100	100	98	100	1,197名
	1	1	1	3	3	1	14名
	1	1	1	5	1	1	13名

(2) 年齢別入居者数(令和 7 年 3 月 31 日現在)

年齢区分	男	女	合計
60歳以下	0	0	0
60～64	1	0	1
65～69	2	1	3
70～74	7	1	8
75～79	8	3	11
80～84	14	12	26
85～89	8	21	29
90～94	3	10	13
95歳以上	2	7	9
合 計	45	55	100名
平 均	81.1	87.0	85.2歳

最高齢 101 歳男性



(3) 日常生活の状況(令和 7 年 3 月 31 日現在)

歩行	自立歩行	59名	排泄	昼間	便所	自分で可能	99名
	歩行補助器	40名				車イス使用	1名
	車イス使用	1名			ポータブル	自分で可能	0名
	歩行不能	0名				介助	0名
食事	自分で可能	41名		夜間	おむつ、パット使用		27名
	一部介助、寮母配膳	59名			便所	自分で可能	99名
	全部	0名				車イス使用	1名
入浴	自分で可能	56名			ポータブル	自分で可能	0名
	一部介助、ヘルパー	44名				介助	0名
	全部	0名				おむつ、パット使用	
着衣	自分で可能	57名	※おむつ、パット使用者でも自分で交換可能				

	一部介助・全部介助	43名	な方は、排泄自立にもカウントしている為 合計が合いません。
	全部	0名	

(4) 処遇方針について

入居者の身体状況を把握し、ニーズに合わせた支援を実施しました。

又、高齢化、虚弱化により個別的なサービスが必要となった入居者には、本人又は保証人と協議の上、介護保険サービスを効果的に利用しました。

サービスの利用に当たっては、残存機能の維持や認知症の予防に主眼を置き、介護支援専門員と密な連絡を取り、サービス開始後も適宜見直し、より良い生活が送れるよう支援しました。

又、湊泉荘の生活が困難になった入居者については、本人、保証人、主治医等との協議の上、最善の場を提供出来るようにしました。

(5) 教養娯楽について

今年度は、新型コロナウイルスに気をつけながら、外出行事を多く実施致しました。外出する事が困難な利用者もいる事から出前食の日を設け、またボランティアも体操やコーラスなど色々な方々にお声をかけ来ていただきました。

誕生会は、密を避けるため午前中に誕生者のみ大ホールで式典を実施し、昼食時は全員に旬の食材を使った四季折々のお祝膳を堪能していただきました。

4/8	お花見ドライブ	
4/19	誕生会	
4/22・30	出前食	
4/23・25	喫茶店でお茶会（於エリー）	
5/7～10	親睦会	
5/15	健康診断	
5/17	誕生会	
5/20	アピタショッピングと「とんでん」食事会	
5/22	加茂地区社協主催里山サロン参加（於加茂公民館）	
5/30	大正琴ボランティア来荘	
6/6	日帰り旅行（海ほたる）	
6/11	日帰り旅行（クオードの森・ガスト）	
6/14	交流会（簡単ヨガ）	
6/21	誕生会	
6/26	お食事会（於八幡屋）	
7/9	お食事会（於長生庵）	
7/5	防災訓練	
7/19	誕生会	
7/24	ゴキブリ駆除	
8/3	盆踊り大会	
8/23	誕生会・花火大会	
9/18	マイナンバーカード申請（市役所来荘）	
9/20	敬老会・誕生会・秋祭り	

9/30	防災訓練	
10/13	加茂地区市民体育祭参加	
10/18	誕生会	
10/26	コロナ、インフルエンザワクチン接種（インフル89名・コロナ82名）	
11/2	文化祭（まちコーラス来荘）	
11/5	出前食	
11/15	誕生会	
11/25	秋の日帰り旅行（漁港だいぼ食事会と紅葉見学）	
11/27	加茂地区社協主催里山サロン参加（於加茂公民館）	
12/3	利用料金改定説明会	
12/10・25	出前食	
12/12	ショッピング・お食事会（とんでん・アピタ）	
12/18	誕生会・クリスマス会・イルミネーション見学（小湊鉄道沿線）・防災訓練	
12/21	まちコーラスボランティア来荘	
2/14	バレンタインデー（男性入居者へプレゼント）	
2/21	1月・2月合同誕生会	
3/7	日帰り旅行（九十九里方面）	
3/10	不在者投票（千葉県知事選）・手洗い講習	
3/11	お食事会（於八幡屋）	
3/14	ホワイトデー（女性入居者へプレゼント）	
3/21	誕生会	
3/26	喫茶店でお茶会（於エリー） 加茂地区社協主催里山サロン参加（於加茂公民館）	
3/27	喫茶店でお茶会（於エリー）	
3/31	防災訓練	

ミヤマ・セリア・加茂公民館図書室・高滝郵便局・オドヤ・コメリ便・セブンイレブン
Tマート（キャッシュコーナー） 随時
ヤックスの移動販売週2回来荘 ヤクルトの訪問販売週1回来荘
理髪店 月に4～5回来荘 ピザのキッチンカー月に1回来荘

(6) 食事について

食事の充実健康維持に欠かせず、生活の充実でもあるとして、入居者に喜ばれる食事作りをしました。

調理形態についても、入居者の身体状況を考慮し、普通食、キザミ食、超キザミ食を用意すると共に、減塩食などの治療食にも対応しました。

バイキング食も自分で取れない入居者が年々増加し、今では半分以上の入居者が何らかの介助が必要になりました。

新型コロナウイルスの感染予防の為、空気清浄機の設置、入居者のテーブルには間仕切り・湯飲み茶わんの変更また食事前の放送などできる限りの感染症対策を行いました。又

バイキング食は、個別盛りのお皿を自分で取る方式にしました。

外出や入院等で1日(3食)食さない入居者に、食材料費相当分として800円を返金しました。

	朝 食	昼 食	夕 食
食事時間	7:30～8:30	12:00～13:00	17:30～18:30

(7)入浴について

入浴日は週4日とし、入居者が快適に生活出来るようにしました。

又、介護保険を利用したヘルパー介助の個浴、リフト浴の利用者も年々増加し、最近では入所時からヘルパー入浴を利用する方もおりました。

区 分	入浴回数	入浴時間	ヘルパーによる入浴介助者	
一般浴槽	週 4 日	15:00～20:00	個浴 14名	リフト浴1名

3 給食管理について

(1)食事について

入居者の給食は、年齢、性別、生活活動強度により栄養所要量を決定し、栄養が確保できるようにしました。嗜好調査、残菜調査、食事後の聞き取り調査を通し、入居者の生の声を聞き、献立や味付けに反映させました。顧客満足度アンケートを実施し、味付けや料理の品数またどのようなものが食べたいか調査を致しました。満足・まあまあ満足の方は75人中70人であり、大半の方に満足していただいていることがうかがえました。入居者の身体状況に応じ、調理の形態を変えると共に、配膳の介助、代替食の用意などの便宜を図りました。今後も入居者に喜んで頂ける食事を提供できるようにします。



(2)栄養所要量について(令和7年3月31日現在)

	熱 量 Kcal	蛋白質 g	脂質 G	Ca mg	鉄 mg	ビタミンD μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,500	63.3	45.4	750	7.5	850	1.1	1.2	100

(3)令和6年度 栄養摂取量(1人1日当たり)

	熱 量 Kcal	蛋白質 G	脂質 G	Ca mg	鉄 mg	ビタミンD μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,604	68.7	45.3	847	10.6	838	0.89	0.98	92

(4)調理形態別の食事の状況(令和7年3月31日現在)

主食	ご飯	73名	お粥	27名	
副食	普通	83名	キザミ	13名	超キザミ 4名

4 健康管理について

(1) 保健計画について

病気の早期発見、早期治療の為に、週2回職員が同行し、加茂診療所へ通院しました。

嘱託医による診療は、週1回医務室において実施しました。協力病院のポプラクリニックへも通院介助すると共に、併設の鈴木神経科病院にも入院出来る体制を整えました。

又、認知症の予防、進行防止、残存機能維持の為に、デイケア、デイサービスも積極的に利用しました。

感染症予防の為に、手洗い、うがい、マスクの着用には万全を期しました。退院時また入所時には翌日の朝食迄居室対応をするなど、コロナウイルスが施設に入らない対策を取りました。コロナワクチンにつきましては、嘱託医が施設で接種しました。



【令和6年度コロナウイルス感染状況】

R6.8	入居者4名	R6.12	入居者1名	R7.1	入居者37名 職員1名
------	-------	-------	-------	------	-------------

【デイサービス等の利用状況(R7.3.31現在)】月間延べ回数

デイサービス	3ヶ所	74回
デイケア	5ヶ所	188回

(2) 入居者の健康診断について

年2回の健康診断が義務付けられており、1回目は市原健康クリニックの移動検診車で、胸部レントゲン検査、心電図検査、血液検査、診察を実施しました。

又、2回目の健康診断は、嘱託医の問診を施設内で実施しました。



(3) 職員の健康診断について

全職員の健康診断は、市原健康クリニックの移動検診車で実施しました。更に希望者は、社会保険指定病院の生活習慣病予防検診を受診できるように便宜を図りました。

5 職員研修実績

(1) 内部研修

日 付	研 修 名	内 容	参加人数
R6. 5月27日	身体拘束・虐待防止研修	職員全体会議前に身体拘束・虐待防止関連のyoutube動画配信	10名
8月13日 ～9月12日	要介護施設従事者等による高齢者虐待研修	高齢者虐待法の基礎的知識、虐待発生の仕組みを理解し、虐待防止の取り組むべき対策を学ぶ (動画配信型オンライン研修)	11名
9月29日	事故防止リスクマネジメント研修	施設職員の事故の傾向及び対策 (動画研修)	12名

12月2日	平常時からの感染対策について	千葉県循環器病センター感染管理認定看護師を講師に迎え感染症の予防から発生時、初動行動、ガウンの着脱の実践研修	10名
12月15日	事故防止研修	安全推進マニュアルの読み込み及び事故防止についての討論（研修報告書を回覧）	9名
R7. 2月16日	高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修	研修発表（研修報告回覧）	9名
3月3日	「BCP 研修 コロナ感染症対応について」	BCP対応の為、コロナウイルス終息後に反省会を実施し、今後	11名
3月10日	手洗い講習	手指衛生の大切さなどを説明された後、歌に合わせて手洗いを実際に研修	7名

(2) 外部研修

日 付	研 修 名	内 容	参加人数
R6. 12月25日	福祉サービス苦情解決研修会	県高齢協；令和6年度介護報酬改定	1名
12月6日	社会福祉法人会計実務セミナー	社会福祉法人の会計につて	1名
2月14日	施設長及び事務担当者研修	カスタマーハラスメントについて サイバー犯罪について 特殊詐欺について	1名
2月27日	夷隅長生市原ブロック会議	夷隅長生市原ブロックの特養、養護、 軽費の施設長が集まり3グループに分 かれ討議	1名

6 設備等の修繕・工事の内容（10万円以上の工事）

器具及び備品名	ナースコール更新工事
年 月 日	令和7年3月31日
業 者 名	日立システムズフィールドサービス
内 容	ナースコール入替工事
金 額(税込)	9,064,000 円

7 器具及び備品・固定資産の購入内容（10万円以上の購入代金）

器具及び備品名	手洗い場修繕・給湯器交換
年 月 日	令和7年2月28日
業 者 名	福井技巧サービス
内 容	食堂混合栓交換 医務室トイレ給湯器交換
金 額(税込)	227,700 円

令和 6 年度

事業実績報告書



(令和 7 年 4 月 敷地内桜見学の様子)

特別養護老人ホーム 市原園

Ⅲ 特別養護老人ホーム 市原園 事業実績報告書

ユニット型指定介護老人福祉施設

1 施設の運営管理について

特別養護老人ホーム市原園は、令和6年度事業計画に基づき、施設の適正な運営管理に努めました。今年度も、感染症対策を継続しつつ、居室での面会やユニット内での活動、行事を実施しました。また、施設サービス計画に基づき、可能な限り居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の生活と入居後の生活が連続したものとなるように配慮しながら介護しました。

(1) 新型コロナウイルス感染症緩和対策

- ① 面会は予約制とし居室で行っていただきました。
- ② 短期入居者の利用方法を適宜変更
- ③ 通院・退院後の自室待機日数の緩和

(2) 職員配置の状況

介護・看護職員は2対1の介護体制で、質の高いサービスに努めました。

施設長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	機能訓練指導員	看護職員	介護職員	栄養士	嘱託医	調理員	合計
1	1	1	1	兼	1(1)	23(3)	1	(1)	委託	30(4)名

()は非常勤 (令和7年4月1日現在)

(3) 防災訓練の状況

昭和村消防計画書に基づき、火災や地震、放水訓練、避難救助訓練、通報連絡訓練、夜間を想定した訓練など、いろいろな災害を想定して防災避難訓練を年4回実施しました。

又、職員へ連絡の訓練として連絡用アプリを活用し、職員同士の連携を図りました。



(避難訓練の様子)

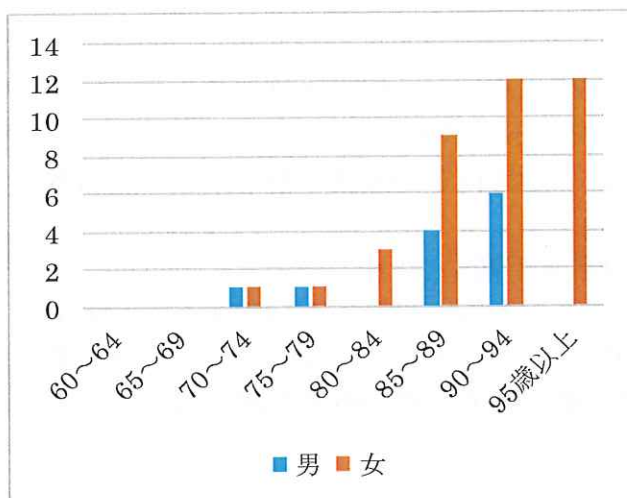
2 利用者処遇について

(1) 月別入退所者の状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
初 日	50	50	50	50	50	50	
入 所	2	2	2	5	2	0	
退 所	2	3	2	4	2	0	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	50	50	50	50	50	50	600名
	2	0	0	0	5	1	21名
	2	0	0	2	3	1	21名

(2) 年齢別入居者数(令和7年3月31日現在)

年齢区分	男	女	合計
60～64	0	0	0
65～69	0	0	0
70～74	1	1	2
75～79	1	1	2
80～84	0	3	3
85～89	4	9	13
90～94	6	12	18
95歳以上	0	12	12
合 計	12名	38名	50名
平均年齢	86	90.6	89.5歳



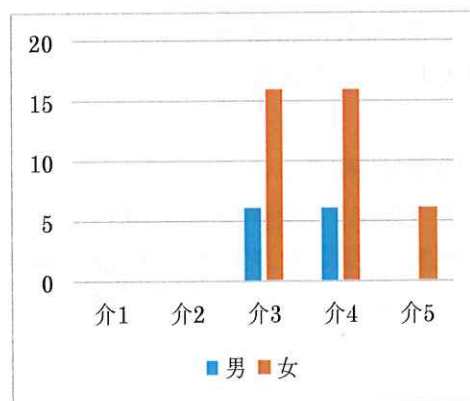
(3) 日常生活の状況(令和7年3月31日現在)

歩行	歩行(介助含む)	10	排泄	昼間	トイレ	自 立	4	
	車イス自走	27				要介助	24	
	車イス全介助	13			ポータブル	自 立	4	
	離床不能(短時間なら可)	0				要介助	1	
食事	自分で可能	45			おむつ使用		17	
	一部介助	2		夜間	トイレ	自 立	4	
	全部介助	3				要介助	12	
入浴	自分で可能	0			ポータブル	自 立	5	
	一部介助	36				要介助	3	
	全部介助	14			おむつ使用		26	
着衣	自分で可能	0						
	一部介助	36						
	全部介助	14						

(4) 入居者の介護度の状況

(令和7年3月31日現在)

	介1	介2	介3	介4	介5	計	平均
男	0	0	6	6	0	12	3.50
女	0	0	16	16	6	38	3.74
計	0	0	22	22	6	50	3.68



(5)施設サービス計画及びサービス内容について

介護支援専門員は、入居者について解決すべき課題を把握し、入居者の意向を踏まえた上で、介護福祉施設サービスの目標及びその達成時期、サービス内容、サービスを提供する上での留意点等を盛り込んだ施設サービス計画を作成しました。又、必要に応じて施設サービス計画を変更すると共に、内容を入居者及び家族に説明しました。

身体拘束は、入居者又は他の入居者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き行いませんでした。緊急やむを得ず行なう場合においても、マニュアルに基づき、ご家族様との連携を取りながら入居者の尊厳を守ることに注意を払いました。

(6)教養娯楽について

ユニット毎に季節感のある多くの行事を取り入れて、毎日の生活に変化と彩りを与えました。誕生者には、ユニットの担当職員が入居者の希望を聞きお祝いをしました。



(7)食事について

(ユニットにて運動会の様子)

食事は、感染症対策として食事の席の間隔を工夫し、対面にならないよう配慮致しました。

朝 食	8:00～9:00
昼 食	12:00～13:00
おやつ	15:00～
夕 食	17:30～18:30

月1回行事食の日を設け、季節を感じられる献立など日常生活に変化をつけました。

(8)入浴について

介護職員がマンツーマンで入浴介助しますが、「抱え上げない介護」をテーマに、入居者の個々の身体状況に応じて、無理なく安全な体勢で入浴していただきました。浴槽の種類は、檜の湯、個浴型の機械浴槽、チェアインバス、臥床式特殊浴槽となっております。又、感染予防の観点から入浴介助時、職員はマスク装着して行いました。

(9)排泄について

プライバシーの保護に配慮しながら、ユニット毎に随時おむつ交換やトイレへの排泄誘導介助をしました。

又、腰痛予防対策として、スライディングシートや電動リフトなどの福祉機器を積極的に導入し、有効活用しました。

(10)機能訓練について

老化の防止や残存機能の維持をはかるため、看護職員1名が機能訓練指導員を兼務し、機能訓練を積極的に実施しました。ユニット毎にラジオ体操や手足の上げ下げや頭の体操など、計画的に実施しました。



3 給食管理について

(1) 食事について

温冷配膳車(24人用×3台)は電動アシスト機能付きで、女性スタッフでも軽々と操作可能になり各ユニットまでスムーズに適温給食を提供することが出来ました。

又、月1回の行事食を取り入れ、季節感のある献立を作成すると同時に、身体状況(咀嚼嚥下能力、健康状態など)に応じて、普通食、キザミ食、超キザミ食、ミキサー食などの調理形態を用意し、状況変化に応じて適宜変更しました。

食中毒の予防として、委託業者にもノロウイルスや腸管出血性大腸菌O-157対策、衛生管理チェックリストの整備などを指導しました。また検便も委託業者だけでなく職員も実施しました。



(2) 栄養所要量について(令和7年3月31日現在)

	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂質 g	Ca mg	鉄 mg	ビタミン当 μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,400	60.0	45.0	750	7.5	850	0.90	1.00	100

※ハリスベネディクトにて算出。

(3) 令和6年度 栄養摂取量(1人1日当たり)

	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂質 g	Ca mg	鉄 mg	ビタミン当 μg	VitB1 mg	VitB2 mg	VitC mg
平均	1,443	61.0	47.6	831	10.5	814	0.79	0.86	92

(4) 調理形態別の食事の状況(令和7年3月31日現在)

主食	ご飯 15名	お粥 28名	粥ゼリー 7名	流動食0名	胃ろう栄養0名
副食	普通 5名	キザミ11名	超キザミ 26名	ミキサー 8名	流動食0名

4 健康管理について

(1) 保健計画について

入居者の健康管理については、身体状況や症状に応じて、嘱託医の診察や協力病院等へ通院しました。嘱託医と連絡調整は密に行い、入居者の症状に応じて治療の指示を得て、適切な措置を行いました。

又、入院治療を必要とする入居者については、嘱託医、協力病院、ご家族等と連絡を取り合いました。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症対策として施設内外の研修を実施し、マニュアルに沿って周知徹底しました。

(2) 入居者の健康診断について

市原健康クリニックにより、各居室での胸部レントゲン検査等、集団検診で実施し疾病の早期発見に努めました。



(3) 職員の健康診断について

今年度も全職員の健康診断を市原健康クリニックの移動検診車による集団検診で実施しました。

一般の職員は年 1 回、一般健康診断を実施しました。また、直接処遇職員については、一般健康診断に加え 2 回の腰痛検査を実施しました。

令和 6 年度感染症罹患状況



		8 月	9 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
コロナ	入居者		9 名	2 名	12 名	1 名		24 名
	職員	1 名	4 名		5 名	3 名	1 名	14 名
インフル	入居者			9 名				9 名
	職員			2 名	2 名			4 名

(4) 入居者の医療機関への入退院の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
入院者	5	3	4	1	0	2	6	0	4	5	4	1	35名
退院者	2	4	0	0	0	0	3	1	1	4	1	0	16名

(5) 月別ベッド入居率(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
在籍	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	
入院、外泊	5	26	5	21	0	52	
在園	1,362	1,393	1,387	1,466	1,534	1,482	
利用率	90.8	89.9	92.5	94.6	99.0	98.8	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1,550	1,500	1,550	1,550	1,400	1,550	18,250人日
	34	17	25	20	46	154	405人日
	1,447	1,425	1,423	1,410	1,269	1,396	16,994人日
	93.4	95.0	91.8	91.0	81.9	90.1	92.4%

5 年間行事

R6～		
4/24	行事食	
4/25	介護相談員再開(三枝氏・奥村氏)	
5/14	職員健康診断/PM2～入居者健康診断	
5/22	行事食	
5/23	介護相談員来園	
5/30	大正琴ボランティア演奏見学参加(湊)大ホールにて	
6/5	防災訓練参加(放水訓練)	
6/14	春の園遊会参加	
6/19	介護相談員来園	



6/26	行事食	
7/16	盆踊り会議参加	
7/17、18	職員1名 ユニットリーダー研修 介護相談員来園	
7/24	行事食	
7/26	盆踊り舞台やぐら組み(男性職員参加)	
7/30、31	職員1名 ユニットリーダー研修	
8/3	昭和村盆踊り参加	
8/6、7	職員1名 ユニットリーダー研修	
8/13～16	職員1名ユニットリーダー実地実習(4日間)	
8/27～30	職員1名ユニットリーダー実地実習(4日間)	
8/28	行事食 給食会議(書面)	
8/30	ユニットケア施設長研修(ZOOM)	
9/10	職員1名ユニットリーダー実地実習(4日間)	
9/17	集団指導研修(ZOOM)	
9/18	行事食	
9/29	RUN伴 職員2名参加	
9/30	防災訓練(防災監視盤の操作確認)	
10/22	施設内全停電検査	
R6. 11/2	不在者投票 入居者37名	
11/27	昭和村文化祭参加	
12/2	行事食	
12/8	感染症研修参加	
12/18	ボーイスカウトより子供達の作品を寄贈	
12/20	クリスマス行事食 消防設備点検 防災訓練	
12/26	イルミネーション見学(クオードの森)	
R7.		
1/15	介護相談員来園	
1/20	行事食	
2/28	千葉県指導監査	
3/26	行事食	



6 職員研修実績

(1) 内部研修

日 付	研 修 名	内 容	参加人数
R6. 5月27日	身体拘束・虐待防止研修	職員全体会議前に身体拘束・虐待防止関連の youtube 動画配信	16名
R6. 8月13日～9月12日	要介護施設従事者による高齢者虐待防止研修	高齢者虐待防止法等の基本的知識、高齢者施設等における虐待発生の仕組みについての認識、虐待防止の意義・実践	26名
9月29日	事故防止リスクマネジメント研修	施設職員の事故の傾向及び対策(動画研修)	16名
12月2日	平常時からの感染対策について	千葉県循環器病センター感染管理認定看護師を講師に迎え感染症の予防から発生時、初動行動、ガウンの着脱の	14名

		実践研修	
12月15日	事故防止研修	安全推進マニュアルの読み込み及び事故防止についての討論（研修報告書を回覧）	8名
R7. 2月16日	高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修	研修発表（研修報告回覧）	7名
3月10日	手洗い講習	手指衛生の大切さなどを説明された後、歌に合わせて手洗いを実際に研修	12名

(2) 外部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R6 5月17日	市原市栄養士会定期総会	定期総会	1名
R6. 7月17日～ 8月30日	ユニットケア研修	ユニットリーダー研修講習（オンライン） 実習（銚子市）	3名
R6. 9月3.4日	ユニットケア研修	ユニットケア施設管理者研修	1名
R6. 7月29日	安全運転管理者講習	安全運転管理者講習	1名
R6. 11月29日～ R7.1月16日	千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修	高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修	3名
R6. 12月6日	令和6年度高齢者施設における感染症対策研修会	高齢者施設における感染症対策	1名
R6. 12月10日	介護職のための薬の知識研修	薬の知識研修	1名
R7. 1月10日	LIFE時代の介護記録研修	ZOOM研修	1名
R7. 1月17日	介護施設の看護職員 スキルアップ研修	スキルアップ研修	1名
R7. 1月中旬～	カスタマーハラスメント 対応研修	オンライン研修	1名
R7. 2月4.5日	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修	キャリアパス研修	1名

7 器具及び備品・固定資産の購入内容(10万円以上の購入物品)

器具及び備品名	ナースコール更新工事
年 月 日	令和7年3月31日
業 者 名	日立システムズフィールドサービス
内 容	ナースコール入替工事
金 額(税込)	6,005,000 円

8 設備等の修繕・工事の内容 (10万円以上の工事)

修繕・工事名	給湯配管工事
年 月 日	令和6年7月31日
業 者 名	パーパス木更津サービス
内 容	給湯配管工事
金 額(税込)	522,500 円
修繕・工事名	機械浴槽修繕
年 月 日	令和7年1月31日
業 者 名	ユアーズメディカル
内 容	つつじ機械浴槽
金 額(税込)	279,400 円
修繕・工事名	機械浴槽修繕
年 月 日	令和7年1月31日
業 者 名	ユアーズメディカル
内 容	チェアインバス修繕
金 額(税込)	199,000 円

併設型・空床型ユニット型指定短期入所生活介護

1 事業の実施状況について

「全室個室・ユニットケア」のユニット型指定短期入所生活介護(定員10名)の施設で、ユニット毎に家庭的な雰囲気の中で、本人の意思及び人格を尊重し、自立した日常生活が営まれるように介護しました。

入院ベッドを利用する空床型短期入所も実施しましたが、施設職員が新型コロナウイルスに感染した事により、一時的に利用を制限した事や入院者の空床ベッドの利用減少の影響で年間平均利用率は74.29%となりました。

短期入所生活介護利用者の健康管理については、事前情報の提供を受けるなど、担当介護支援専門員や家族等との連絡を密にし、状況・状態に応じた処置や通院介助をしました。

2 職員配置の状況

施設長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	栄養士	嘱託医	調理員
1 (兼)	1 (兼)	1 (兼)	1 (兼)	1	4	1 (兼)	1 (兼)	委託

(令和7年4月1日現在)

3 短期入所生活介護の利用状況について

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
延べ利用日数	268	305	245	233	180	201	
利用率	89.3	98.4	81.7	75.2	58.1	67.0	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	227	233	218	249	209	164	2,732人日
	73.2	77.7	70.3	80.3	67.4	52.9	74.29%

4 器具及び備品・固定資産の購入内容（10万円以上の購入物品）

器具及び備品名	ナースコール更新工事
年 月 日	令和7年3月31日
業 者 名	日立システムズフィールドサービス
内 容	ナースコール入替工事
金 額(税込)	1,200,000 円

令和6年度

事業実績報告書



(令和7年2月 ビッグひな祭り)

市原園デイサービスセンター

IV 市原園デイサービスセンター 事業実績報告書

1 事業の実施状況について

(1)はじめに

市原園デイサービスセンターは、令和6年度事業計画に基づいて運営管理に努めました。平成28年4月1日から地域密着型通所介護へと移行となった事から、年2回の運営推進会議の開催が必要となり新型コロナウイルス感染拡大中は、中止になる事もありました。今年度は施設内にて会議が開催出来、運営推進委員の皆様から貴重なご意見を頂き今後の施設運営に生かし、利用者のサービス向上に努め地域の皆様から良い評価を得られるよう努力しました。

今年は、アートミックスでの絵画展やなかなか見学することができない星野富弘展示会、昭和村合同の交流会、文化祭、加茂学園運動会などに参加でき、皆さん大変喜んで下さいました。又、デイサービス開所から念願であった暮れの餅つき大会（昔を思い出しての行事）を実施し皆さんから大変好評を頂き良い思い出作りが出来ました。

新型コロナウイルス感染、インフルエンザ予防対策について

- ① デイサービス専用の出入り口を夜間通用口に設け、施設入居者や他のサービス利用者との接触を避けるように工夫。
- ② 利用者の迎え時乗車前の体温測定を実施。
- ③ 体温測定を来園時一日一回としその都度必要に応じてチェック。
- ④ 手洗い、手指アルコール消毒、食事時以外のマスク着用などを徹底。
- ⑤ 職員の就業前の体温測定、健康チェック継続。
- ⑥ 職員の勤務体制を2交代制とし、昼食時間も分けて実施。
- ⑦ 月1回職員と利用者の皆様による衛生講習会実施。

衛生講習会を継続しているせいか今年度は、コロナ感染、インフルエンザ感染にかかる方が少数で成果が出た様に思われる。

(2)職員配置の状況

管理者	生活相談員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	運転職員	合 計
1	1	(2)	1(3)	(2)兼務	(1)	3(6)名

()は非常勤 (令和7年4月1日現在)

(3)サービスの提供について

サービスの提供に当たっては、通所介護計画に基づき利用者の有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことが出来るよう、必要な日常生活上のお世話及び機能訓練などを行いました。

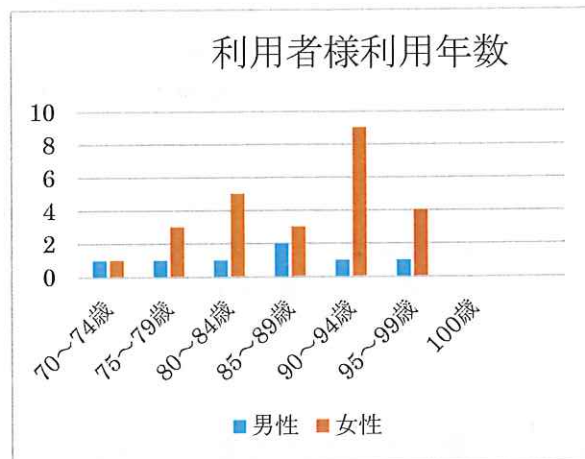
利用者は、74～96歳と年齢差も大きく、90歳以上の年齢層が15名と相変わらず高齢化になっていますので、無理なく安全にサービスの提供が出来るように個別の通所介護計画や機能訓練の見直し等を行い、個別介護に努めました。

又、利用者の社会的孤立感の解消、心身やADL機能の維持、そして利用者・家族の身体的及び精神的負担の軽減を図りました。

デイの入り口にウエルカムボード（メッセージボード）を設置、今日は何の日？行事予定等書き込みしてお知らせを継続することにより、利用者の皆様の関心力アップにつながっています。

【利用者の年齢構成】

	男性	女性	計	前年比
70～74 歳	1	1	2	0
75～79 歳	1	3	4	0
80～84 歳	1	5	6	+2
85～89 歳	2	3	5	0
90～94 歳	1	9	10	-4
95～99 歳	1	4	5	+3
100 歳	0	0	0	0
合計	7	25	32 名	+1 名
平均年齢	85.1	87.8	86.5	



(令和 7 年 3 月 31 日現在)

(4) 行事、レクリエーション等について

行事、レクリエーション等については、毎月の予定を月初めに連絡ノートを活用して家族にお伝えしています。お花見、紅葉狩り、クリスマス会、そして今年もコロナウイルス感染予防の為家族の参加は出来ませんでした。職員、利用者のみで敬老会を実施しました。

今年 6 回目の絵手紙教室は、家族の方々に大変好評でしたので今年度も実施しております。毎月 1 回の誕生会の豪華な行事食は、連絡ノートにメニュー、写真付きで家族にお知らせをしています。防災訓練については、例年通り実施しました。又、今年度から感染予防対策に留意しながら加茂学園運動会見学、施設の入居者の方々や職員と久しぶりに合同の交流会、盆踊り大会、文化祭、今年 2 月初めて地元開催（高滝神社）の階段を使っのひな祭り大会見学に皆さん参加され感動されていました。

3 月末には、今年度の反省会を一週間掛けて実施し、その方に合った賞状や一年間分の作品等のプレゼントをお渡ししました。

・主な行事

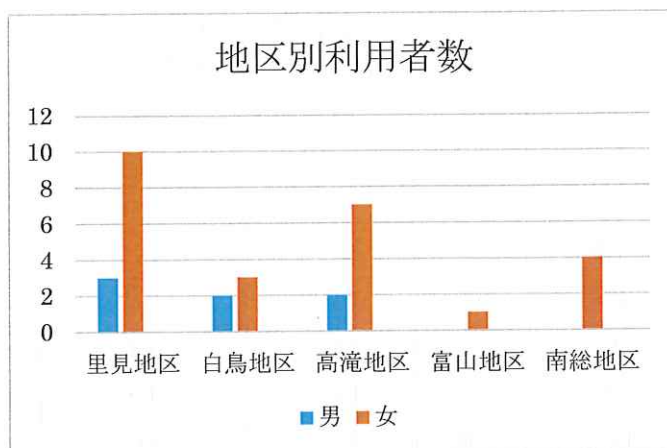
4月	「デイサービス便り」発行 お花見(高滝ダム・木更津、君津、溪谷方面) ショッピング(牛久) 衛生講習会・ゲームの日 選択レク・苺パフェ(喫茶店エリー)	 (お花見ドライブ)
5月	端午の節句・菖蒲湯・ポンプ操法見学 海ドライブ(袖ヶ浦海浜公園) 高滝ダム湖畔散歩(バラ園見学) 加茂学園運動会・大正琴慰問 選択レク・日竹治石衛門ギャラリー見学 衛生講習会・車椅子操作訓練・ゲームの日	 (米寿のお祝い)
6月	デイ防災訓練・クイズ大会・交流会 お花見ドライブ(長南・野見金公園) 感謝の日プレゼント作り 選択レク・衛生講習会・バーベキュー 木更津回転寿司	 (回転寿司)

7月	七夕・バーベキュー・木更津回転寿司 絵手紙教室・衛生講習会・選択レク 給食アンケート実施・ゲームの日 地域密着型運営推進会議・盆踊り練習	 (バーベキュー)
8月	写経・ショッピング (クリエイト) 衛生講習会・昭和村盆踊り大会 選択レク・夏祭り大会 百人一首	 (夏祭り大会)
9月	敬老会 (利用者様と職員で行う) 防災訓練・「デイサービス便り」発行 選択レク・衛生講習会 ゲームの日・車椅子操作訓練	 (敬老会)
10月	外食 (木更津)・ゲームの日・ 秋の芸術作品作り・外で運動会 選択レク・衛生講習会 海ドライブ (袖ヶ浦海浜公園)	 (海ドライブ)
11月	加茂学園へ雑巾寄贈 (200枚)・文化祭 芸術祭作品作り・ゲームの日 選択レク・衛生講習会 外食 (木更津)	 (外食 夢庵)
12月	紅葉ドライブ (亀山・黄和田・養老溪谷方面) 防災ビデオ鑑賞・ゆず湯 クリスマス会・餅つき大会 選択レク・ショッピング (おどや・キャンドウ) 星野富弘展覧会・衛生講習会	 (餅つき大会)
1月	カルタ取り・羽根つき・百人一首 福笑い・新年の目標抱負・二人羽織 初詣 (円如寺) 衛生講習会・選択レク	 (円如寺へ初詣)
2月	節分豆まき・マット運動 選択レク・クッキング教室 (苺大福) 衛生講習会・おひな祭り (高滝神社)	 (クッキング教室)
3月	ひな祭りの会・地域密着型運営推進会議 デイ防災訓練・選択レク お花見ドライブ (加茂地区・君津地区) お楽しみ茶話会 (今年度反省会) 喫茶店で苺パフェ	 (雛祭り)

2 利用の状況について

(1) 地区別利用者数(令和7年3月31日現在)

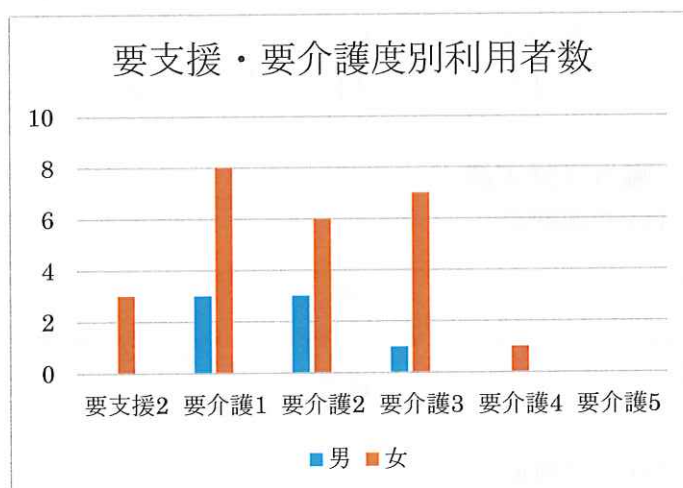
	男	女	計	前年比
里見地区	3	10	13	+3
白鳥地区	2	3	5	+1
高滝地区	2	7	9	-2
富山地区	0	1	1	0
南総地区	0	4	4	-2
合 計	7	25	32名	0名



(2) 要支援・要介護度別利用者数(令和7年3月31日現在)

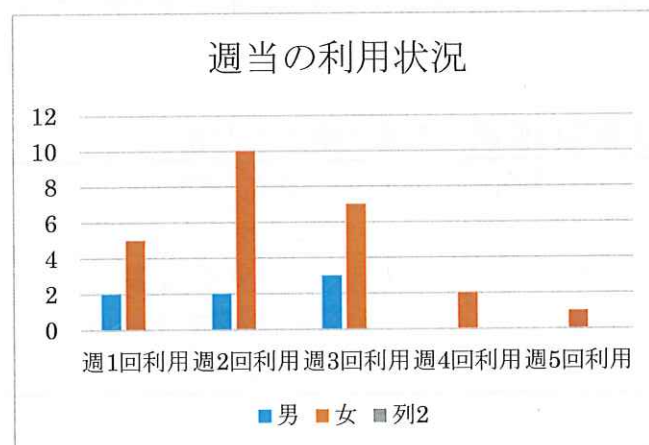
	男	女	計	前年比
要支援2	0	3	3	+1
要介護1	3	8	11	+2
要介護2	3	6	9	+1
要介護3	1	7	8	-3
要介護4	0	1	1	+1
要介護5	0	0	0	0
合 計	7	25	32名	0名

(平均要介護度 2.3)



(3) 利用者の週当の利用状況(令和7年3月31日現在)

	男	女	合計
週1回利用	2	5	7
週2回利用	2	10	12
週3回利用	3	7	10
週4回利用	0	2	2
週5回利用	0	1	1
合計	7	25	32名



(4) 月別利用者数

年間定員 3,600 名の所 3,559 名の実績で、98.9%の年間利用率でした。

	営業 日数	1日平均 利用者数	1月の延べ 要支援者数	1月の延べ 要介護者数	1月の延べ 合計利用者数	利用率
4月	21	14.2	6	292	298	99.3%
5月	21	14.1	7	290	297	99.0%
6月	21	14.2	8	291	299	99.7%
7月	21	14.3	5	296	301	100.3%
8月	21	14.3	9	291	300	100%
9月	21	14.3	13	287	300	100%
10月	21	14.2	10	289	299	99.7%
11月	20	14.3	10	275	285	95.0%
12月	20	14.3	8	278	286	95.3%
1月	20	14.7	11	282	293	97.7%
2月	20	15.0	11	289	300	100%
3月	21	14.3	7	294	301	100.3%
年間合計		172.2	105	3,454	3,559	年間利用率 98.9%
月の平均		14.4	8.8	288	297	

令和7年3月31日現在

3 職員研修実績

(1) 外部研修

日付	研 修 名	内 容	参加人数
R6.10.1	アンガーマネジメント 研修	自分の感情コントロールを知る。	1名

(2) 内部研修

日付	研 修 名	内 容	参加人数
R6.8.31	入浴介助研修 厚生労働省	動画研修 通所系サービスにおける自立支援 に向けた入浴介助の実態把握	6名
R6.12.2	平常時からの感染対策 について	手指衛生・個人防護具着脱手技	1名

4 設備等の修繕・工事・購入の内容

修繕・工事名	洗濯機購入	ナースコール更新工事
年月日	令和6年6月28日	令和7年3月31日
業者名	スワダ電気店	日立システムズフィールドサービス
内容	全自動洗濯機 (7 kg)	ナースコール入替工事
金額 (税込)	100,000 円	488,950 円

令和 6 年度

事業実績報告書



市原園在宅介護支援センター

V 市原園在宅介護支援センター 事業実績報告書

指定訪問介護

1 はじめに

令和6年度の訪問介護事業は、6名の訪問介護員が、24時間、365日、利用者から要望があればいつでも活動が出来るように体制を整備し対応しました。

活動内容は、居宅を訪問して入浴・排泄等の介護及び援助、家事・炊事、買い物等の日常生活支援でした。

平成30年4月からは介護予防訪問介護サービスがなくなり、市原市と大多喜町での日常生活支援総合事業の申請登録を行い、サービスを提供しています。

令和6年度の活動回数の実績は、月平均287回で、令和5年度と比較すると月平均167回程減少しました。

新型コロナウイルス感染症対策として、ヘルパー活動前後の手指消毒と公用車内や自家用車内の消毒を徹底し、ウイルスを持ち込まない、持ち出さないを徹底しました。

2 職員の状況

管理者	サービス提供責任者 兼 訪問介護員	非定型的パートタイムヘルパー	合 計
1 兼務	1(1)	(4)	1(5)名

()は非常勤 (令和7年4月1日現在)

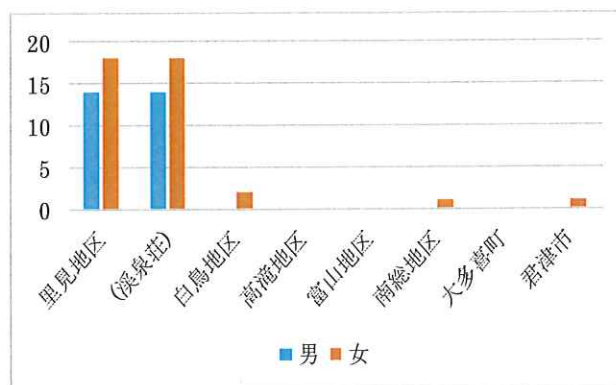
3 訪問活動延数

月	身1	身2	身3	身1生1	身1生2 他	生2	生3	訪問型1	訪問型2	訪問型 21	計 (回)
4	27	115	0	82	0	15	104	15	8	0	366
5	25	102	0	60	0	9	86	13	8	0	303
6	0	100	0	29	1	9	93	18	9	2	261
7	1	115	0	39	3	10	92	17	9	2	288
8	0	116	0	41	0	9	94	9	8	3	280
9	2	115	0	31	1	11	94	13	9	2	278
10	0	107	0	41	1	11	109	12	9	2	292
11	0	110	0	38	4	9	95	14	8	2	280
12	1	116	0	45	2	9	92	17	17	2	301
1	27	97	2	46	0	11	65	9	0	18	275
2	5	91	0	55	0	10	57	16	0	14	248
3	1	103	0	60	0	11	67	22	9	0	273
計	89	1,287	2	567	12	124	1,048	175	94	47	3,445

(前年比-2,006回)

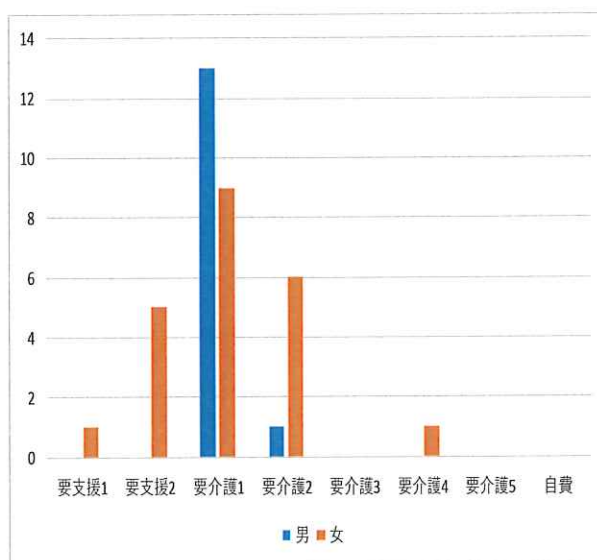
4 地区別利用者の状況(令和7年3月現在)

	男	女	計	前年比
里見地区 (溪泉荘)	14 (14)	18 (18)	32 (32)	-2 -1
白鳥地区	0	2	2	-2
高滝地区	0	0	0	0
富山地区	0	0	0	0
南総地区	0	1	1	0
大多喜町	0	0	0	0
君津市	0	1	1	0
合計	14	22	36名	-5



5 要支援・要介護度別利用者の状況 (令和7年3月現在)

	男	女	計	前年比
要支援1	0	1	1	-3
要支援2	0	5	5	3
要介護1	13	9	22	2
要介護2	1	6	7	-5
要介護3	0	0	0	-3
要介護4	0	1	1	1
要介護5	0	0	0	0
自費	0	0	0	0
合計	14	22	36名	-5



6 職員研修実績

(1) 内部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R6 5月27日	身体拘束・虐待防止研修	職員全体会議前に身体拘束・虐待防止関連のyoutube動画配信	4名
R6 8月13日～ 9月12日	要介護施設従事者による 高齢者虐待防止研修	高齢者虐待防止法等の基本的知識、高齢者施設等における虐待発生の仕組みについての認識、虐待防止の意義・実践	4名
R6 9月29日	事故防止リスクマネジメント研修	施設職員の事故の傾向及び対策(動画研修)	3名

(2) 外部研修 なし

7 設備等の修繕・工事の内容 なし

8 器具及び備品・固定資産の購入内容(10万円以上の購入物品) なし

令和 6 年度

事業実績報告書



市原園居宅介護支援事業所

VI 市原園居宅介護支援事業所 事業実績報告書

指定居宅介護支援

1 はじめに

介護支援専門員が、要介護者等に対し介護（予防）サービス計画の作成を行いました。在宅介護を希望される本人や、家族の心身状況や置かれている環境に応じて、多様な事業者から選択できることから、総合的かつ効果的に提供されるように配慮し主治医と連携を取り、きめ細かくサービスが提供できるようサービス計画を作成しました。

また、事業運営にあたっては、市町村、地域包括支援センター、病院、他の指定居宅介護支援事業者と密に連携をとり、情報交換を行いながら推し進めることができました。

- ・ 多様に変化する介護保険制度を円滑に実施するため常に、職員の資質向上に努め研修会、検討会等に積極的に参加しました。
- ・ 特定事業所加算に係る基準を遵守し、特定事業所加算Ⅱの算定を受け利用者一人当たり 4,200 円の加算を受けることができました。
- ・ 市原市や他市町村から委託を受け、介護認定調査を実施しました。令和 6 年度は 133 件の実績でした。

感染予防対策としては

- ① 常時マスクを着用・訪問時は消毒液を持参し、事業所に戻った際は必ず手洗い・消毒を徹底しました。
- ② 他法人との共同事例検討会では年 2 回、文書でやり取りをしました。

2 職員の状況

管理者 兼 主任介護支援専門員	主任介護支援専門員	介護支援専門員	合 計
1名	2名	2名	5名

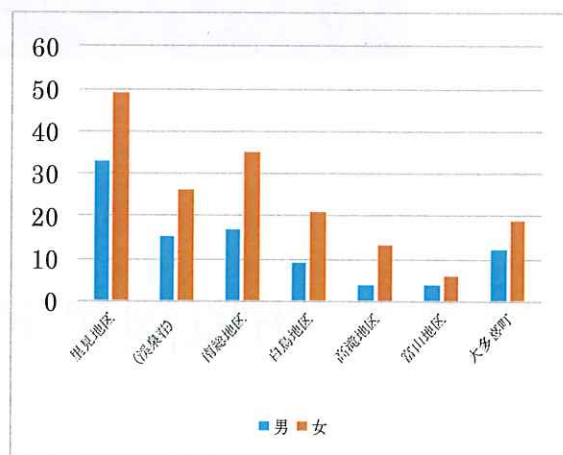
(令和 7 年 4 月 1 日現在)

3 ケアプラン作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	171	160	168	168	164	164	170	172	178	168	168	172	2,023件
支援	62	63	62	63	61	59	64	62	65	67	67	68	763 件

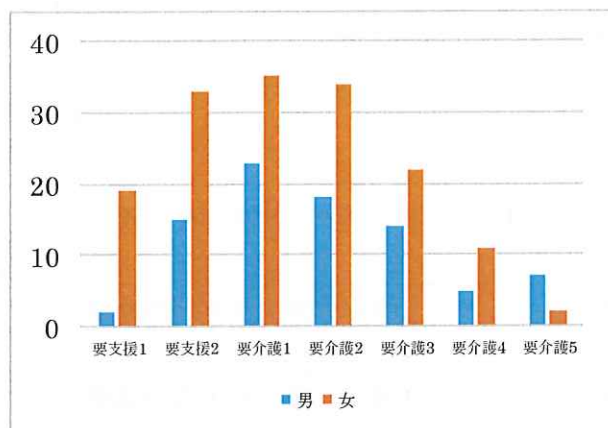
4 地区別利用者の状況(令和 7 年 3 月現在)

	男	女	計	前年比
里見地区 (湊泉荘)	33 (15)	49 (26)	82 (41)	+15 (+7)
南総地区	17	35	52	+6
白鳥地区	9	21	30	-3
高滝地区	4	13	17	-4
富山地区	4	6	10	+1
大多喜町	12	19	31	+5
君津市	2	4	6	+4
その他	3	9	12	-1
合計	84	156	240	+23



5 要支援・要介護度別利用者の状況(令和7年3月現在)

	男	女	計	前年比
要支援1	2	19	21	-7
要支援2	15	33	48	+16
要介護1	23	35	58	-1
要介護2	18	34	52	+6
要介護3	14	22	36	+2
要介護4	5	11	16	+4
要介護5	7	2	9	+3
合計	84	156	240	+23



6 各事業所にサービス提供を依頼した件数(介護・支援含む、重複あり)(令和7年3月)

サービス提供の内容	件数	サービス提供の内容	件数
ヘルパーの利用	62	福祉用具(ベッド)の貸与	62
短期入所生活介護の利用	29	〃 付属品	62
デイサービスの利用	100	福祉用具(床ずれ防止マット)の貸与	10
デイケアの利用	46	福祉用具(車イス)の貸与	17
訪問看護の利用	22	福祉用具(歩行器)の貸与	52
訪問入浴の利用	8	福祉用具(手すり)の貸与	90

7 職員研修実績

(1) 内部研修

日付	研修名	内容	参加人数
R6年 5月27日	身体拘束・虐待防止研修	職員全体会議前に身体拘束・虐待防止関連の youtube 動画配信	5名
8月13日～ 9月12日	要介護施設従事者等による 高齢者虐待研修	高齢者虐待法の基礎知識 虐待発生の仕組みを理解し、虐待防止の取り組むべき対策を学ぶ (動画配信型オンライン研修)	5名
9月30日	事故防止 リスクマネジメント研修	施設職員の自己の傾向及び対策 (動画配信)	5名
12月2日	平常時からの感染対策について	手指衛生の方法及び防護具着脱手技を学ぶ(講師:千葉県循環器病センター 感染管理認定看護師)	2名
R7年 3月10日	手洗い講習会	手指衛生の重要性の説明 歌に合わせ手洗いのやり方を学ぶ(講師:市原園デイ看護師)	1名

(2)外部研修

日 付	研 修 名	内 容	参加人数
R6 年 6 月 12 日	第 1 回 ケアマネ交流会 (地域包括支援センター トータス主催)	「どうしてですか? 障害から介護への移行」	2 名
R6 年 7 月 26 日	第 1 回 市原市ケアマネジャー連絡会 研修会	介護支援相談員と障害支援相談員と の違い(相談援助事例を含めた支援方 法等について)	2 名
R6 年 10 月 19 日	千葉県介護支援専門員協議会 第 110 回研修会	高齢者虐待についてケアマネジャー に知っておいてほしいこと	2 名
R6 年 12 月 14 日	千葉県介護支援専門員協議会 第 111 回研修会	障害福祉サービスの理解と 使いこなし	1 名
R6 年 12 月 19 日	第 2 回ケアマネ交流会 (地域包括支援センター ごい主催)	「社会資源の活用」	2 名
R7 年 1 月 23 日	第 2 回 ケアマネ交流会 (地域包括支援センター トータス主催)	「地域でつながろう」	4 名
R7 年 1 月 30 日	第 2 回 市原市ケアマネジャー連絡会 研修会	「高次脳機能障害のお話」	2 名
R7 年 2 月 13 日～ 2 月 28 日	認定調査員現任研修	認定調査を公平・公正かつ適切に実施 するために必要な知識・技能を習得及 び向上させる (オンデマンド配信)	5 名
R7 年 3 月 15 日	千葉県介護支援専門員協議会 第 112 回研修会	適切なケアマネジメント手法 第 2 弾 正しい理解と活用方法	2 名

8 器具及び備品・固定資産の購入内容(10 万円以上の購入物品)

器具及び備品名	公用車 (スズキ アルト)
年 月 日	令和 7 年 2 月 28 日
業 者 名	有限会社 小茶自動車
内 容	公用車 購入
金 額(税込)	1,600,000 円

9 設備等の修繕・工事の内容 (10 万円以上の工事)

令和 6 年度

事業実績報告書



昭和村売電事業

VII 昭和村売電事業 事業実績報告書

1 はじめに

社会福祉法人昭和村は、平成 29 年度から空調設備や給湯設備の更新、照明器具の LED 化など、施設の省エネルギー対策に取り組んで来ました。

そして、平成 30 年度には施設の屋根を有効活用し、収益事業として太陽光発電による売電事業を立ち上げ、安定した社会福祉事業の経営を目指しました。発電量は、予測値よりも多く、社会福祉事業にも繰り入れ出来ました。

2 事業内容

設計・監理業者 株式会社ウエストエネルギーソリューション
東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル 31 階
設置場所 軽費老人ホーム溪泉荘 A・B棟屋根
売電開始日 平成 30 年 10 月 5 日

3 売電実績

年 月	発 電 量 (エコめがね)	売電金額 (収入額)	予測量との 対比
令和 6 年 4 月	6,862.8 kWh	164,706 円	+ 1.6%
令和 6 年 5 月	8,395.9 kWh	201,501 円	+ 17.3%
令和 6 年 6 月	8,353.5 kWh	200,483 円	+ 55.1%
令和 6 年 7 月	9,335.2 kWh	224,044 円	+ 36.0%
令和 6 年 8 月	8,701.9 kWh	208,846 円	+ 22.0%
令和 6 年 9 月	6,720.4 kWh	161,289 円	+ 20.0%
令和 6 年 10 月	4,373.8 kWh	104,971 円	- 8.7%
令和 6 年 11 月	4,365.9 kWh	104,781 円	+ 9.7%
令和 6 年 12 月	5,041.1 kWh	120,985 円	+ 27.5%
令和 7 年 1 月	5,286.8 kWh	126,884 円	+ 27.1%
令和 7 年 2 月	6,526.0 kWh	156,622 円	+ 33.1%
令和 7 年 3 月	6,734.9 kWh	161,637 円	+ 9.9%
合 計	80,698.2 kWh	1,936,749 円	平均 +22.3%

4 借入金の返済状況

借 入 先	京葉銀行 五井支店
借 入 額	14,500,000 円
借 入 年 度	平成 30 年度
完 済 年 度	令和 15 年度
令和 6 年度 償還額元金	960,000 円
利子	87,537 円
令和 6 年度末 償還残額	8,340,000 円

5 設備等の修繕・工事の内容 (10 万円以上の工事)

なし